

指揮/
鍵盤楽器演奏/編曲:
鈴木優人
Masato Suzuki
©Marco Borggreve

バンドネオン:
三浦一馬
Kazuma Miura
©日本コロムビア

ヴァイオリン:
成田達輝
Tatsuki Narita
©Marco Borggreve

鈴木優人 関西フィル 二つの〈四季〉と 〈春の祭典〉

PROGRAM

ヴィヴァルディ「四季」+
ピアソラ「ブエノスアイレスの四季」

(指揮/鍵盤楽器演奏/編曲:鈴木優人、
バンドネオン:三浦一馬、ヴァイオリン:成田達輝)

ストラヴィンスキー「春の祭典」

(指揮:鈴木優人)



管弦楽: 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra
©s.yamamoto

2024. **6/12** (水) 19:00開演 (18:00開場) **フェスティバルホール** 大阪市北区中之島2-3-18

チケット料金(全席指定・消費税込み)

S席7,500円、A席6,500円、B席5,500円、SS席8,500円、BOX席11,000円、バルコニーBOX席(2席セット)15,000円、学生席3,000円

*バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンターでの電話予約のみ

*学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみで販売(25歳以下/学生本人の名前でご予約ください/当日指定券と引き換え/引き換え時、学生証をご提示ください)

[チケット・お問い合わせ]

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)

<https://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

主催:朝日新聞文化財団、朝日新聞社、フェスティバルホール、関西フィルハーモニー管弦楽団

協賛:朝日放送グループホールディングス、サントリーホールディングス、ダイキン工業、竹中工務店

2023.12/23(土)10:00 チケット一般発売

*フェスティバルホール「友の会」優先予約:12/16(土)10:00~

*窓口販売は12/24(日)10:00~(残席がある場合のみ)

*やむを得ない事情により曲目・出演者等が一部変更になる場合があります。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。*未就学児の入場はご遠慮ください。

ヴィヴァルディ+ピアソラの「四季×2」と ストラヴィンスキー「春の祭典」。 バロックと現代、 北半球と南半球を駆けめぐる 春・夏・秋・冬の祭典！

鈴木優人が語る 「四季と春」の祭典

イタリアのヴィヴァルディ（1678～1741）、アルゼンチンのピアソラ（1921～1992）。バロックとタンゴ、遠く離れた時代に地球の反対側で生まれた二つの「四季」で、グローバルな四季の世界を描きます。

バンドネオンは、タンゴでは格好いいソロが特徴的な楽器ですが、実はドイツ生まれで、賛美歌の伴奏をするため宣教師がアルゼンチンへ持ち込んだとも言われます。なので、ヴィヴァルディで通奏低音を弾くこともできるのでは？ などとアイデアが広がります。

ピアソラは学生時代から弾いてきました。バロックと同じく型があつて決まる。音楽にゆるみがない、それでいて突然ふつと解放される瞬間がある、そういう振り回される感じが好きです。様式感という意味では、ヴィヴァルディとの組み合わせは正しいと思うんです。ストラヴィンスキー「春の祭典」は、人間の根源的な音への欲求がこもった音楽。演奏者の高揚が、きつと客席にも伝わるはずですよ。

フェスティバルホールで練り広げられる「四季と春」の祭典を、どうぞお楽しみに！



©s.yamamoto

[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足、2018年公益財団法人化。A.デュメイ音楽監督のもと、首席指揮者・藤岡幸夫、首席客演指揮者・鈴木優人と共に常に新たな挑戦を続けている。2023年10月、楽団2度目となる欧州公演を開催、各地で好評を博した。



©日本コロムビア

[バンドネオン] 三浦一馬 Kazuma Miura

10歳よりバンドネオンを始め、自作CDの売上で渡航費を捻出しアルゼンチンに渡る。国際ピアノ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝。NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当。



©Marco Borggreve

[ヴァイオリン] 成田達輝 Tatsuki Narita

2010年ロン＝ティボー国際コンクール第2位、2012年エリザベート王妃国際音楽コンクール第2位。国内外の指揮者・オーケストラとの共演、リサイタルや室内楽でも圧倒的なテクニックと表現力を披露。現代作曲家とのコラボも得意とする。使用楽器はストラディヴァリウス「Tartini」（宗次コレクションより貸与）



[指揮／鍵盤楽器演奏／編曲] 鈴木優人 Masato Suzuki

東京藝術大学卒業及び同大学院、オランダ・ハーグ王立音楽院修了。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者／クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジュネシス音楽監督、2023年4月から関西フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。自らプロデュースするBCJオペラシリーズはバロック・オペラの新機軸として高く評価され、2022年5月にはグルック《オルフェオとエウリディーチェ》(勅使川原三郎新演出)で新国立劇場に指揮者として初登場。NHK-FM、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」などメディア出演も多い。九州大学客員教授。

©Marco Borggreve

[チケット料金(全席指定・消費税込み)]

S席7,500円 A席6,500円 B席5,500円 SS席8,500円 BOX席11,000円 バルコニーBOX席(2席セット)15,000円 学生席3,000円

*バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンターでの電話予約のみ

*学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみで販売(25歳以下/学生本人の名前でご予約ください/当日指定券と引き換え/引き換え時、学生証をご提示ください)

[チケット・お問い合わせ]

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00～18:00) <https://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

*フェスティバルホール「友の会」優先予約12/16[土]10:00～ *窓口販売は12/24[日]10:00～(残席がある場合のみ)

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6115-9911 (平日10:00～17:00、土曜10:00～16:00、日祝休)

2024. 1/15[月]10:00受付開始

*関西フィル友の会
会員割引あり

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:256-694] ◆ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:51921]

◆CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com/> 0570-08-9990

◆e+(イープラス) <https://eplus.jp/> ◆セブンチケット <https://7ticket.jp/sc/21nh>

